

室蘭工業大学理工学部の入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

室蘭工業大学の基本理念は「自然豊かなものづくりのまち室蘭の環境を活かし、総合的な理工学教育を行い、未来をひらく科学技術者を育てるとともに、人間・社会・自然との調和を考えた創造的な科学技術研究を展開し、地域社会さらには国際社会における知の拠点として豊かな社会の発展に貢献する」ことである。室蘭工業大学ではこの理念、教育目標、人材育成像、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づき、理工学部の人材育成像に掲げる「専門性と展開力」、「強靭性と俯瞰力」、「社会性とコミュニケーション力」を備えた、変わり続ける産業界で活躍できる人材を養成するため、次のような人を求めている。

(1) 理工学部の求める学生像

- ・科学技術と人間・社会・自然に興味・関心があり、新しい課題に積極的に取り組もうとする人
- ・豊かな教養と幅広い専門知識を身につけ活用するための基礎的能力をもつ人
- ・多様な人と協働し、地域社会と国際社会の発展に主体的に貢献しようとする人

(2) 各学科の求める学生像

創造工学科とシステム理化学科において、それぞれ次のような「関心・意欲」「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」「主体性・多様性・協働性」を備えた人を求めている。

1) 創造工学科

『関心・意欲』

専門分野に強い関心を持つとともに、専門分野を中心に工学を基礎から幅広く学び、それを活かして実社会での課題発見とその解決に取り組む意欲のある人

『知識・技能』

工学分野を学ぶための高等学校等で修得すべき基礎的な知識・技能を有する人

『思考力・判断力』

自らの知識・技能をもとに論理的な思考・判断ができる人

『表現力』

自らの考えを論理的に相手に伝えることができる人

『主体性・多様性・協働性』

多様な人と協働するための社会性やコミュニケーション力の基礎となる教養と語学力を持つとともに、主体的な活動の意欲や経験を有する人

2) システム理化学科

『関心・意欲』

専門分野に強い関心を持つとともに、専門分野を中心に理工学を基礎から幅広く学び、社会や自然にある新しい素材・機能・現象・性質の発見と活用に取り組む意欲のある人

『知識・技能』

理工学分野を学ぶための高等学校等で修得すべき基礎的な知識と技能を有する人

『思考力・判断力』

自らの知識・技能をもとに論理的な思考・判断ができる人

『表現力』

自らの考えを論理的に相手に伝えることができる人

『主体性・多様性・協働性』

多様な人と協働するための社会性やコミュニケーション力の基礎となる教養と語学力を持つとともに、主体的な活動の意欲や経験を有する人

入学者の選抜方法

前述の方針に沿い、創造工学科とシステム理化学科においてそれぞれ「関心・意欲」「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」「主体性・多様性・協働性」を有する人材を多面的・総合的に評価するために、次に示す入学者選抜を実施する。

『一般入試（前期日程）昼間コース・夜間主コース』

大学入試センター試験と個別学力試験により、「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を評価する。また、調査書で「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門教育で必要となる数理の「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を特に重視して評価する。

『一般入試（後期日程）昼間コース・夜間主コース』

大学入試センター試験により、「知識・技能」「思考力・判断力」を評価する。また、調査書で「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門教育で必要となる総合的な「知識・技能」「思考力・判断力」を特に重視して評価する。

『推薦入試ⅠA（昼間コース）』『推薦入試（夜間主コース）』

面接と口頭試問により、本学の専門分野への「関心・意欲」と専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を評価する。また、推薦書、志望理由書、調査書及び面接で「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門分野への「関心・意欲」と基礎的な数理の「知識・技能」を特に重視して評価する。

『推薦入試ⅠB（昼間コース）』

面接と口頭試問により、本学の専門分野への「関心・意欲」と専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を評価する。また、推薦書、志望理由書、調査書及び面接で「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、工業又は情報に関する学科を卒業見込とする者を対象とし、本学の専門分野への「関心・意欲」と基礎的な数理の「知識・技能」を特に重視して評価する。

『推薦入試Ⅱ（昼間コース）』

大学入試センター試験により、数理の「知識・技能」「思考力・判断力」を評価する。また、推薦書及び志望理由書、調査書で、本学の専門分野への「関心・意欲」と「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、数理の「知識・技能」「思考力・判断力」と本学の専門分野への「関心・意欲」を特に重視して評価する。

『帰国子女入試（昼間コース）』『中国引揚者等子女入試（昼間コース）』

面接と口頭試問、調査書により、本学の専門分野への「関心・意欲」と専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」及び「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門分野への「関心・意欲」と「表現力」を特に重視して評価する。

『社会人入試（夜間主コース）』

面接と口頭試問、調査書により、本学の専門分野への「関心・意欲」と専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」及び「主体性・多様性・協働性」を評価する。この選抜では、本学の専門分野への「関心・意欲」と「表現力」を特に重視して評価する。

『私費外国人留学生入試（昼間コース）』

日本留学試験と成績証明書、TOEFLの成績により、本学の専門教育で必要となる基礎的な「知識・技能」「思考力・判断力」「表現力」を評価する。また、推薦書、志望理由書で「主体性・多様性・協働性」を評価する。

I 入学試験の概要

本学の入学者選抜は、一般入試と特別入試（推薦入試・帰国子女入試・中国引揚者等子女入試・社会人入試・私費外国人留学生入試）により行います。

II 入学定員（募集人員）

1 理工学部昼間コース

学 科 名	入学定員	募 集 人 員							
		一般入試		特別入試					
		前期日程	後期日程	推薦 I		推薦 II	帰国子女	中国引揚者等子女	私費外国人留学生
A	B								
創 造 工 学 科	325	133	64	70	6	52	各学科 若干名	各学科 若干名	各学科 若干名
システム理化学科	235	96	46	50	5	38			
合 計	560	229	110	120	11	90			

注① 推薦入試 I B の合格者が募集人員に満たない場合は、その欠員を推薦入試 I A の募集人員に加えます。

② 推薦入試 I A、推薦入試 II の合格者が募集人員に満たない場合は、その欠員を一般入試前期日程の募集人員に加えます。

③ 帰国子女入試、中国引揚者等子女入試の若干名は、一般入試後期日程の募集人員に含み、私費外国人留学生入試は、募集人員の枠外により行います。

2 理工学部夜間主コース

学 科 名	入学定員	募 集 人 員			
		一般入試		特別入試	
		前期日程	後期日程	推 薦	社会人
創 造 工 学 科	40	20	10	10	若干名
合 計	40	20	10	10	

注① 推薦入試の合格者数が募集人員に満たない場合は、その欠員を一般入試前期日程の募集人員に加えます。

② 社会人入試の若干名は、一般入試後期日程の募集人員に含みます。

III 一般入試

1 実施方式

- 理工学部昼間コース・・・・・・・・・・分離分割方式
(昼間の授業を履修するコース)
- 理工学部夜間主コース・・・・・・・・・・分離分割方式
(夜間を主とした昼夜開講制の授業を履修するコース)

注 分離分割方式とは

入学定員を「前期日程」と「後期日程」の二つに分けて募集します。

まず、「前期日程」の試験を実施してその合格者の発表を行い、入学手続を行います。次に「後期日程」の試験の実施とその合格者の発表を行い、入学手続を行う制度です。

この際、「前期日程」の試験に合格し、所定の期日（3月15日）までに入学手続を完了した者は、「後期日程」の大学・学部等に出願、受験していても「後期日程」の大学・学部等の合格者とはなりません。

2 出願について

志願者は、国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の「前期日程」で試験を実施する大学・学部等から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部等から一つを選び、合計二つの大学・学部等に出願することができます。

したがって、本学の「前期日程」に出願する者は、本学の「後期日程」又は他の国公立大学の「後期日程」に出願することができます。

また、本学の「後期日程」に出願する者は、本学の「前期日程」又は他の国公立大学の「前期日程」に出願することができます。

※ 公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaiyo.org>)

IV 特別入試

1-(1) 推薦入試 I A (理工学部昼間コース)

実施学部・学科名	理工学部昼間コース 創 造 工 学 科 システム理化学科												
募 集 人 員	創 造 工 学 科 70名 システム理化学科 50名												
出 願 要 件	<p>次の(1)~(3)のすべてを満たす者で、学業成績及び人物が優秀であり、特に学校長が責任を持って推薦できるもの</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者 ア 高等学校（高等部を置く特別支援学校を含む。）又は中等教育学校を2020年3月卒業見込みの者 イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2020年3月修了見込みの者</p> <p>(2) 次に定める科目を履修した者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教 科</th> <th>科 目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数 学</td> <td>数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学活用，工業数理基礎，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱの9科目中合計9単位以上</td> </tr> <tr> <td>理 科</td> <td>理科に関する科目（地学，地学基礎を除く）を6単位以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者</p>	教 科	科 目	数 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学活用，工業数理基礎，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱの9科目中合計9単位以上	理 科	理科に関する科目（地学，地学基礎を除く）を6単位以上						
教 科	科 目												
数 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学活用，工業数理基礎，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱの9科目中合計9単位以上												
理 科	理科に関する科目（地学，地学基礎を除く）を6単位以上												
選 抜 方 法 等	<p>大学入試センター試験を免除し、調査書等及び面接の評価点を合計した合計点で判定します。</p> <p>面接は、科学と技術に関する関心・意欲・問題意識，志望動機，自分の考え，勉学姿勢等を問うとともに、下記科目に関する口頭試問も行います。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 科</th> <th>科 目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>創 造 工 学 科</td> <td>数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B）及び理科（物理基礎）</td> </tr> <tr> <td>システム理化学科</td> <td>数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B）及び理科（物理基礎，化学基礎，生物基礎から1科目選択）</td> </tr> </tbody> </table> <p>注① 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Aは全範囲から出題します。 ② 数学Bは「数列」，「ベクトル」から出題します。</p> <p>ただし、志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、提出書類の内容により第1次選抜を行い、その合格者にのみ面接を行うことがあります。</p> <p>配点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査書等</th> <th>面 接</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100点</td> <td>300点</td> <td>400点</td> </tr> </tbody> </table>	学 科	科 目	創 造 工 学 科	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B）及び理科（物理基礎）	システム理化学科	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B）及び理科（物理基礎，化学基礎，生物基礎から1科目選択）	調査書等	面 接	合 計	100点	300点	400点
学 科	科 目												
創 造 工 学 科	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B）及び理科（物理基礎）												
システム理化学科	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B）及び理科（物理基礎，化学基礎，生物基礎から1科目選択）												
調査書等	面 接	合 計											
100点	300点	400点											
出 願 期 間	2019年11月1日（金）～ 2019年11月7日（木）												
選 抜 期 日	2019年11月30日（土）												
合 格 発 表 日	2019年12月13日（金）予定												

1-(2) 推薦入試 I B (理工学部昼間コース)

実施学部・学科名	理工学部昼間コース 創造工学科 システム理化学科												
募集人員	創造工学科 6名 システム理化学科 5名												
出願要件	<p>次の(1)~(3)のすべてを満たす者で、学業成績及び人物が優秀であり、特に学校長が責任を持って推薦できるもの</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者 ア 高等学校（高等部を置く特別支援学校を含む。）又は中等教育学校の工業に関する学科（システム理化学科にあっては、工業に関する学科又は情報に関する学科）を2020年3月卒業見込みの者 イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程（工業に関する課程（システム理化学科にあっては、工業に関する課程又は情報に関する課程））を2020年3月修了見込みの者</p> <p>(2) 次に定める科目を履修した者</p> <table border="1" data-bbox="432 943 1422 1104"> <thead> <tr> <th>教科</th> <th>科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数 学</td> <td>数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学活用，工業数理基礎の7科目中合計8単位以上</td> </tr> <tr> <td>理 科</td> <td>理科に関する科目（地学，地学基礎を除く）を6単位以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者</p>	教科	科目	数 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学活用，工業数理基礎の7科目中合計8単位以上	理 科	理科に関する科目（地学，地学基礎を除く）を6単位以上						
教科	科目												
数 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学活用，工業数理基礎の7科目中合計8単位以上												
理 科	理科に関する科目（地学，地学基礎を除く）を6単位以上												
選 抜 方 法 等	<p>大学入試センター試験を免除し、調査書等及び面接の評価点を合計した合計点で判定します。</p> <p>面接は、科学と技術に関する関心・意欲・問題意識、志望動機、自分の考え、勉学姿勢等を問うとともに、下記科目に関する口頭試問も行います。</p> <table border="1" data-bbox="432 1379 1422 1541"> <thead> <tr> <th>学 科</th> <th>科 目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>創 造 工 学 科</td> <td>数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）及び理科（物理基礎）</td> </tr> <tr> <td>システム理化学科</td> <td>数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）及び理科（物理基礎，化学基礎，生物基礎から1科目選択）</td> </tr> </tbody> </table> <p>ただし、志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、提出書類の内容により第1次選抜を行い、その合格者にのみ面接を行うことがあります。</p> <p>配点</p> <table border="1" data-bbox="432 1688 1139 1774"> <thead> <tr> <th>調査書等</th> <th>面 接</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100点</td> <td>300点</td> <td>400点</td> </tr> </tbody> </table>	学 科	科 目	創 造 工 学 科	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）及び理科（物理基礎）	システム理化学科	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）及び理科（物理基礎，化学基礎，生物基礎から1科目選択）	調査書等	面 接	合 計	100点	300点	400点
学 科	科 目												
創 造 工 学 科	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）及び理科（物理基礎）												
システム理化学科	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）及び理科（物理基礎，化学基礎，生物基礎から1科目選択）												
調査書等	面 接	合 計											
100点	300点	400点											
出 願 期 間	2019年11月1日（金）～ 2019年11月7日（木）												
選 抜 期 日	2019年11月30日（土）												
合 格 発 表 日	2019年12月13日（金）予定												

1-(3) 推薦入試Ⅱ（理工学部昼間コース）

実施学部・学科名	理工学部昼間コース 創 造 工 学 科 システム理化学科																		
募 集 人 員	創 造 工 学 科 52名 システム理化学科 38名																		
出 願 要 件	<p>次の(1)～(3)のすべてを満たす者で、学業成績及び人物が優秀であり、特に学校長が責任を持って推薦できるもの</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者 ア 高等学校（高等部を置く特別支援学校を含む。）又は中等教育学校を2020年3月卒業見込みの者 イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2020年3月修了見込みの者</p> <p>(2) 令和2年度大学入試センター試験の教科・科目のうち、本学が指定する教科・科目をすべて受験した者</p> <p>(3) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者</p>																		
選 抜 方 法 等	<p>大学入試センター試験の成績、調査書、推薦書及び志望理由書の内容を総合して判定します。</p> <p>大学入試センター試験の受験を要する教科・科目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 科</th> <th>教 科</th> <th>科 目</th> <th>配 点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">創 造 工 学 科</td> <td>数 学</td> <td>「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」から1科目選択 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」「情報関係基礎」から1科目選択</td> <td>200点</td> </tr> <tr> <td>理 科</td> <td>「物理」(※必須) 「化学」「生物」から1科目選択 又は 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から2科目選択</td> <td>200点</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">シ ス テ ム 理 化 学 科</td> <td>数 学</td> <td>「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」から1科目選択 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」「情報関係基礎」から1科目選択</td> <td>200点</td> </tr> <tr> <td>理 科</td> <td>「物理」「化学」「生物」から2科目選択 又は 「物理」「化学」「生物」から1科目及び「物理基礎」 「化学基礎」「生物基礎」から2科目選択</td> <td>200点</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 数学の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校（高等部を置く特別支援学校を含む。）又は中等教育学校において、当該科目を履修した者に限ります。</p>	学 科	教 科	科 目	配 点	創 造 工 学 科	数 学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」から1科目選択 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」「情報関係基礎」から1科目選択	200点	理 科	「物理」(※必須) 「化学」「生物」から1科目選択 又は 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から2科目選択	200点	シ ス テ ム 理 化 学 科	数 学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」から1科目選択 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」「情報関係基礎」から1科目選択	200点	理 科	「物理」「化学」「生物」から2科目選択 又は 「物理」「化学」「生物」から1科目及び「物理基礎」 「化学基礎」「生物基礎」から2科目選択	200点
学 科	教 科	科 目	配 点																
創 造 工 学 科	数 学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」から1科目選択 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」「情報関係基礎」から1科目選択	200点																
	理 科	「物理」(※必須) 「化学」「生物」から1科目選択 又は 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」から2科目選択	200点																
シ ス テ ム 理 化 学 科	数 学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」から1科目選択 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」「情報関係基礎」から1科目選択	200点																
	理 科	「物理」「化学」「生物」から2科目選択 又は 「物理」「化学」「生物」から1科目及び「物理基礎」 「化学基礎」「生物基礎」から2科目選択	200点																
出 願 期 間	2020年1月24日（金）～ 2020年1月29日（水）																		
合 格 発 表 日	2020年2月8日（土）予定																		
そ の 他	<p>本学の推薦入試ⅠA・ⅠB（昼間コース）及び推薦入試（夜間主コース）に不合格となった場合は、推薦入試Ⅱに出願することができます。ただし、他大学の推薦入試に出願した場合には、本学の推薦入試Ⅱに出願することができません。</p>																		

1-(4) 推薦入試（理工学部夜間主コース）

実施学部・学科名	理工学部夜間主コース 創造工学科										
募集人員	創造工学科 10名										
出願要件	<p>次の(1)～(3)のすべてを満たす者で、学業成績及び人物が優秀であり、特に学校長が責任を持って推薦できるもの</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者 ア 高等学校（高等部を置く特別支援学校を含む。）又は中等教育学校を2018年3月以降に卒業した者及び2020年3月卒業見込みの者 イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2018年3月以降に修了した者及び2020年3月修了見込みの者</p> <p>(2) 次に定める科目を履修した者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th> <th>科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数 学</td> <td>数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学活用，工業数理基礎，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱの9科目中合計9単位以上</td> </tr> <tr> <td>理 科</td> <td>理科に関する科目（地学，地学基礎を除く）を6単位以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 合格した場合は、必ず入学することを確約できる者</p>	教科	科目	数 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学活用，工業数理基礎，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱの9科目中合計9単位以上	理 科	理科に関する科目（地学，地学基礎を除く）を6単位以上				
教科	科目										
数 学	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学活用，工業数理基礎，理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱの9科目中合計9単位以上										
理 科	理科に関する科目（地学，地学基礎を除く）を6単位以上										
選抜方法等	<p>大学入試センター試験を免除し、調査書等及び面接の評価点を合計した合計点で判定します。</p> <p>面接は、科学と技術に関する関心・意欲・問題意識，志望動機，自分の考え，勉強姿勢等を問うとともに、下記科目に関する口頭試問も行います。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 科</th> <th>科 目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>創 造 工 学 科</td> <td>数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B）及び理科（物理基礎）</td> </tr> </tbody> </table> <p>注① 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Aは全範囲から出題します。 ② 数学Bは「数列」，「ベクトル」から出題します。</p> <p>ただし、志願者数が募集人員を大幅に上回る場合には、提出書類の内容により第1次選抜を行い、その合格者にのみ面接を行うことがあります。</p> <p>配点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査書等</th> <th>面 接</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100点</td> <td>300点</td> <td>400点</td> </tr> </tbody> </table>	学 科	科 目	創 造 工 学 科	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B）及び理科（物理基礎）	調査書等	面 接	合 計	100点	300点	400点
学 科	科 目										
創 造 工 学 科	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B）及び理科（物理基礎）										
調査書等	面 接	合 計									
100点	300点	400点									
出 願 期 間	2019年11月1日（金）～ 2019年11月7日（木）										
選 抜 期 日	2019年11月30日（土）										
合 格 発 表 日	2019年12月13日（金）予定										

2 帰国子女入試

実施学部・学科名	理工学部昼間コース 創造工学科 システム理化学科												
募集人員	各学科若干名												
出願要件	<p>日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者であって、保護者の海外勤務等止むを得ない事情により、外国の学校教育を受けた者のうち、次の(1)、(2)のいずれかに該当するもの</p> <p>(1) 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を2018年4月1日から2020年3月31日までに修了した者及び修了見込みの者で、最終の学年を含めて2年以上継続して在学したもの</p> <p>注 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けた者とはみなしません。</p> <p>(2) 外国において、次のいずれかの資格を2018年又は2019年に取得した者</p> <p>ア スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者</p> <p>イ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者</p> <p>ウ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者</p> <p>エ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を取得した者</p>												
選抜方法等	<p>大学入試センター試験を免除し、面接（日本語）及び成績証明書等の成績の評価点（調査書点）を合計した合計点で判定します。</p> <p>面接は、日本語能力、科学と技術に関する関心・意欲・問題意識、志望動機、自分の考え、勉強姿勢等を問うとともに、下記科目に関する基礎的学力についての口頭試問も行います。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">学 科</th> <th style="text-align: center;">科 目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">創造工学科</td> <td>数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）及び理科（物理基礎）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">システム理化学科</td> <td>数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）及び理科（物理基礎，化学基礎，生物基礎から1科目選択）</td> </tr> </tbody> </table> <p>配点</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">調 査 書</th> <th style="text-align: center;">面 接</th> <th style="text-align: center;">合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">300点</td> <td style="text-align: center;">200点</td> <td style="text-align: center;">500点</td> </tr> </tbody> </table>	学 科	科 目	創造工学科	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）及び理科（物理基礎）	システム理化学科	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）及び理科（物理基礎，化学基礎，生物基礎から1科目選択）	調 査 書	面 接	合 計	300点	200点	500点
学 科	科 目												
創造工学科	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）及び理科（物理基礎）												
システム理化学科	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）及び理科（物理基礎，化学基礎，生物基礎から1科目選択）												
調 査 書	面 接	合 計											
300点	200点	500点											
出願期間	2019年11月1日（金）～ 2019年11月7日（木）												
選抜期日	2019年11月30日（土）												
合格発表日	2019年12月13日（金）予定												

3 中国引揚者等子女入試

実施学部・学科名	理工学部昼間コース 創造工学科 システム理化学科												
募集人員	各学科若干名												
出願要件	<p>日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であって、保護者が引揚者であり、日本国へ引揚げ後、原則として9年以下である者のうち、学校教育法第90条の規定により大学の入学資格を有する者又は2020年3月31日までに入学資格を有することとなる見込みのもの</p> <p>注 中国引揚者等子女とは、保護者（父と母、又は父母のいずれか、或いは祖父母等）が引揚者である者をいう。また、引揚者とは、終戦前（昭和20年9月2日以前をいう。）から引続き外国に居住していた者（当該者を親として終戦後外国において出生した者を含む。）で、終戦後はじめて永住の目的をもって帰国したものをいう。</p>												
選抜方法等	<p>大学入試センター試験を免除し、面接（日本語）及び成績証明書等の成績の評価点（調査書点）を合計した合計点で判定します。</p> <p>面接は、日本語能力、科学と技術に関する関心・意欲・問題意識、志望動機、自分の考え、勉学姿勢等を問うとともに、下記科目に関する基礎的学力についての口頭試問も行います。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">学 科</th> <th style="width: 70%;">科 目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>創造工学科</td> <td>数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）及び理科（物理基礎）</td> </tr> <tr> <td>システム理化学科</td> <td>数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）及び理科（物理基礎，化学基礎，生物基礎から1科目選択）</td> </tr> </tbody> </table> <p>配点</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">調 査 書</th> <th style="width: 33%;">面 接</th> <th style="width: 33%;">合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">300点</td> <td style="text-align: center;">200点</td> <td style="text-align: center;">500点</td> </tr> </tbody> </table>	学 科	科 目	創造工学科	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）及び理科（物理基礎）	システム理化学科	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）及び理科（物理基礎，化学基礎，生物基礎から1科目選択）	調 査 書	面 接	合 計	300点	200点	500点
学 科	科 目												
創造工学科	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）及び理科（物理基礎）												
システム理化学科	数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ）及び理科（物理基礎，化学基礎，生物基礎から1科目選択）												
調 査 書	面 接	合 計											
300点	200点	500点											
出願期間	2019年11月1日（金）～ 2019年11月7日（木）												
選抜期日	2019年11月30日（土）												
合格発表日	2019年12月13日（金）予定												

4 社会人入試

実施学部・学科名	理工学部夜間主コース 創造工学科		
募集人員	創造工学科 若干名		
出願要件	<p>次の(1)～(3)のいずれかに該当し、2020年3月31日までに満23歳以上となる者で、合格した場合は、必ず入学することを確約できるもの</p> <p>(1) 高等学校（高等部を置く特別支援学校を含む。）又は中等教育学校を卒業した者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者</p> <p>注 (3)に該当する者とは、次のア～オのとおりです。</p> <p>ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>エ 文部科学大臣の指定した者</p> <p>オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定に合格した者を含む。）</p>		
選抜方法等	<p>大学入試センター試験を免除し、面接の評価点並びに調査書、志望理由書及び推薦書の内容を総合して判定します。</p> <p>面接は、科学と技術に関する関心・意欲・問題意識、志望動機、自分の考え、勉学姿勢等を問うとともに、数学、理科（物理）及び外国語（英語）に関する口頭試問も行います。</p> <p>配点</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">面 接</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">100点</td> </tr> </table>	面 接	100点
面 接			
100点			
出願期間	2019年11月1日（金）～ 2019年11月7日（木）		
選抜期日	2019年11月30日（土）		
合格発表日	2019年12月13日（金）予定		

5 私費外国人留学生入試

実施学部・学科名	理工学部昼間コース 創 造 工 学 科 システム理化学科																			
募 集 人 員	各学科若干名																			
出 願 要 件	<p>日本国籍を有しない者であって、次の(1)～(3)のすべてを満たすもの</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（2020年3月31日までに修了見込みの者を含む。）</p> <p>イ アに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和56年文部省告示第153号）</p> <p>ウ 外国において、次のいずれかの資格を有する者</p> <p>(ア) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者</p> <p>(イ) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者</p> <p>(ウ) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者</p> <p>(エ) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を取得した者</p> <p>(2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」（2019年6月又は11月実施分のいずれかを選抜に利用）を受験し、志望学科の指定する次の科目をすべて受験した者で、「日本語」の得点が225点以上、「数学」と「理科」の合計得点が220点以上の者</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">学 科</th> <th style="width: 25%;">日 本 語 (450点)</th> <th style="width: 25%;">理 科※ (100点×2科目)</th> <th style="width: 25%;">数 学 (200点)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>創 造 工 学 科</td> <td rowspan="2">各学科とも 必 須</td> <td>物理必須 化学、生物から1科目選択</td> <td rowspan="2">各学科とも コース2の 受験必須</td> </tr> <tr> <td>システム理化学科</td> <td>物理、化学、生物から2科目選択</td> </tr> </tbody> </table> <p>※理科、数学の出題言語は、日本語、英語のいずれも可</p> <p>(3) TOEFL試験（過去2年以内に受験したものを有効とする）を受験した者で、iBT 32点（PBT 400点）以上の者（iBTはインターネット試験、PBTはペーパー試験の略）</p> <p>注 日本の高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者（卒業見込みの者を含む）、又は日本の永住許可を得ている者は、この選抜に出願できません。</p>					学 科	日 本 語 (450点)	理 科※ (100点×2科目)	数 学 (200点)	創 造 工 学 科	各学科とも 必 須	物理必須 化学、生物から1科目選択	各学科とも コース2の 受験必須	システム理化学科	物理、化学、生物から2科目選択					
学 科	日 本 語 (450点)	理 科※ (100点×2科目)	数 学 (200点)																	
創 造 工 学 科	各学科とも 必 須	物理必須 化学、生物から1科目選択	各学科とも コース2の 受験必須																	
システム理化学科		物理、化学、生物から2科目選択																		
選 抜 方 法 等	<p>大学入試センター試験を免除し、日本留学試験の成績、成績証明書の評価点及びTOEFLの成績を合計した合計点並びに推薦書及び志望理由書の内容を総合して判定します。</p> <p>配点</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="3">日 本 留 学 試 験</th> <th rowspan="2">学 業 成 績</th> <th rowspan="2">TOEFL※</th> <th rowspan="2">合 計</th> </tr> <tr> <th>日 本 語</th> <th>理 科</th> <th>数 学</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>450点</td> <td>200点</td> <td>200点</td> <td>100点</td> <td>100点</td> <td>1050点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※TOEFLの得点（iBT 120点満点、PBT 400点満点）を100点満点に換算して採点します。</p>					日 本 留 学 試 験			学 業 成 績	TOEFL※	合 計	日 本 語	理 科	数 学	450点	200点	200点	100点	100点	1050点
日 本 留 学 試 験			学 業 成 績	TOEFL※	合 計															
日 本 語	理 科	数 学																		
450点	200点	200点	100点	100点	1050点															
出 願 期 間	2020年1月6日（月）～ 2020年1月10日（金）																			
選 抜 期 日	書類選考																			
合 格 発 表 日	2020年1月31日（金）予定																			